



第28号
2022.8

Voice

ボイス

未来のための、ヒントがここに。



今回の定例会(月)

2 6 9 11

県議会
インターネット中継
配信中!

CONTENTS

p.1▶6月定例会の概要 p.2▶一般会計補正予算案 p.3▶一般質問の内容
p.9▶常任委員会 p.10▶常任委員会委員紹介 p.12▶可決された議案 他

[表紙] テーマ/すがし学舎(まなびや) 撮影/県立盲学校 中島 颯汰さん



6月定例会の概要

令和4年度一般会計補正予算案などを可決

令和4年6月第310回定例会は、6月2日に開会され、6月17日までの16日間にわたり開催されました。

◎開会日(6月2日)

初日の本会議では、「令和4年度青森県一般会計補正予算案」をはじめ、12件の議案及び34件の報告が上程され、三村知事から提案理由説明がありました。

◎一般質問(6月8日~10日)

6月8日から3日間にわたり行われた一般質問では、12名の議員が登壇し、コロナ禍において物価高騰等に直面する県民生活への支援、世界遺産登録後の縄文遺跡群の保存・活用に向けた取組、県産品の販路拡大、

県内中小企業の人材確保対策、防災対策などについて、各議員から質問があり、県当局からそれぞれ答弁がありました。

◎質疑(6月14日) 常任委員会(6月15日)

6月14日には、議案に関する質疑が行われ、令和4年度青森県一般会計補正予算(第1号)案(議案第1号)に計上された事業内容等について、質疑・答弁がありました。

人事案件を除く議案11件、報告3件は各常任委員会に付託され、6月15日に開催された各常任委員会において、それぞれ審査が行われました。

なお、6月14日には、質疑、議案の委員会付託終了後、議員提出議案の採決が行われ、議案2件が可決されました。

閉会日(6月17日)

最終日の6月17日には、各常任委員会の審査内容の報告があり、討論が行われたのち採決が行われ、知事提出議案12件及び報告3件が可決・同意・承認されました。



採決の様子

令和4年度青森県一般会計補正予算案

コロナ禍における 「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」関連経費等の概要

「令和4年度青森県一般会計補正予算(第1号)案」(議案第1号)が令和4年6月第310回定例会に提出されました。その概要は、国において「コロナ禍における『原油価格・物価高騰等総合緊急対策』を実施するための予備費の使用が閣議決定されたことに伴い、急激な物価高騰等の影響を受けている県民及び県内事業者を支援するのに要する経費並びに新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の推進及び特定家畜伝染病の防疫体制に要する経費です。

また、主な経費の内容は、以下のとおりです。

なお、この補正予算案は、質疑、常任委員会審査、討論を経て、満場一致で原案どおり可決されました。



開会日の提案理由説明の様子

総額 12,910百万円

① コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」関連経費 7,514百万円

- (1) 物価高騰等に直面する県民生活の支援 5,525百万円
 - 生活福祉資金貸付費補助 267百万円
 - 生活困窮者に対する原油価格・物価高騰対策事業費補助 800百万円
 - SNSによる子ども・若者相談先緊急周知事業費 7百万円
 - 子どもの居場所緊急対策事業費 25百万円
 - 県民のこころの健康確保のための重点対策事業費 19百万円
 - ひとり親世帯生活支援特別給付金給付事業費 200百万円
 - 青森県子育て世帯臨時特別給付金給付事業費 4,207百万円
- (2) 原油・原材料価格高騰等の影響を受ける事業者等の支援 1,989百万円
 - 中小企業者等原油・原材料価格高騰対策事業費 441百万円
 - 農林水産関連原油・原材料価格高騰等対策事業費 754百万円
 - 地域公共交通事業継続特別対策事業費補助 130百万円
 - 生活交通バスICカード導入推進事業費補助 40百万円
 - 国内旅行需要喚起対策事業費 336百万円
 - 物価高騰等緊急対策飲食店応援事業費 288百万円

② コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」関連経費以外の経費 5,396百万円

- (1) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の推進 4,930百万円
 - 新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業費 1,284百万円
 - 新型コロナウイルス感染症軽症者受入体制整備事業費 807百万円
 - 新型コロナウイルスワクチン接種促進事業費補助 2,839百万円
- (2) 特定家畜伝染病の防疫体制の強化 466百万円
 - 特定家畜伝染病緊急防疫対策事業費 36百万円
 - 高原性鳥インフルエンザ防疫対策事業費 430百万円

各議員が行った質問の中から
2問ずつ紹介します。



本文中の
このマークは
用語解説です。



やまや きよふみ
山谷 清文 議員

会 派：自由民主党
選挙区：青森市

経済支援

Q

物価高騰等に直面する
県民生活への支援

A 三村知事

物価高騰に直面する県民生活を支援するため、一定の所得基準を超え
る世帯を除く児童を対象に「子育て
世帯臨時特別給付金」を支給する。

また、生活困窮者の負担軽減を図
る市町村の取組を支援するほか、子
育ての経済的負担がより大きいひと
り親世帯等に「ひとり親世帯生活支
援特別給付金」を給付する。

県民が安心して暮らし、次代を担
う子どもたちが健やかに成長できる
よう取り組む。

県土整備

Q

洋上風力発電事業の
基地港湾指定に向けた取組
青森港が洋上風力発電
の基地港湾の候補に選
定された場合に想定され
る港湾施設の整備概要に
ついて伺う。

A 県土整備部長

一般的に基地港湾として利用
されるためには、洋上風力発電
の重厚長大な資機材を扱うこと
が可能な広さと耐荷重を備えた
埠頭や、組立に使用される大型
船が着岸可能な岸壁等が必要と
なる。

青森港において、これらの条件
を確保するための港湾施設の整
備内容は、国と港湾管理者であ
る県が協議の上、検討していく。

用語解説

基地港湾

洋上風力発電設備の設置及
び維持管理に利用される港湾
のこと。(正式には港湾法第2
条の4で規定する「海洋再生可
能エネルギー発電設備等拠点
港湾」のこと。)

県土整備

Q

洋上風力発電事業の建
設拠点となる基地港湾に
係る国意向調査への回答

A 県土整備部長

国が港湾管理者に行った意向調
査は、将来的に基地港湾の指定見
込みのある港湾を整理して対外的
に示すことを目的としている。

一般的なメリットとして、洋上
風力発電は関連産業施設の建設
や運転・保守に係る企業の立地が
期待され、複数の発電事業者に対
し埠頭を貸し付けることで、長期
に安定した港湾の利用が見込まれ
る等が考えられる。



たなぶ さだお
田名部 定男 議員

会 派：立憲民主党
選挙区：八戸市

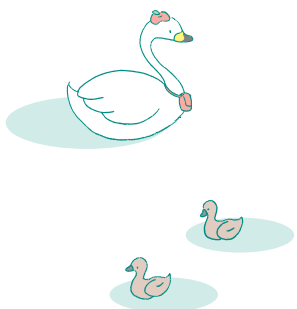
県土整備

Q

洋上風力発電事業の建設
拠点となる基地港湾に係る
国意向調査への回答

A 県土整備部長

青森港は、北海道から東北近
辺の海域に点在している洋上風
力発電事業計画区域のほぼ中央
に位置する地理的優位性から、多
くの海域における発電事業の基
地港湾になり得ると考えられる。
また、陸奥湾内に位置している
ため、外海に面する港湾と比べて
静穏度が高く、年間を通して安定
した利用が可能であると、複数の
事業者から聞いている。





いづみ しんいち
伊吹 信一 議員

会 派：公明・健政会
選挙区：青森市

国土整備

Q

排雪予定箇所の公表に向けた現在の検討状況について伺う。

排雪予定箇所の公表

A 県土整備部長

昨年度、県内は度重なる短期間での集中的な降雪に見舞われ、県民の皆様から排雪時期の問合せが多く寄せられた。このような声に応えるため今年度から一部の地域で排雪予定箇所を試験的に事前公表する予定とした。

公表する地域、方法等については検討中だが、雪に関する御意見が多く交通量の多い青森中心部を公表箇所予定としており、その他の地域の排雪予定の公表は、今年度の試行結果を踏まえ検討する。

経済支援

Q

新型コロナウイルス感染症及び物価高騰等の影響を受けている飲食店の需要喚起に向けて、県はどのように取り組んでいくのか伺う。

新型コロナウイルス感染症と原油価格・物価高騰から県民生活を守る対策

A 三村知事

「あおもり飲食店感染防止対策認証制度」の認証を受けた飲食店の利用促進を図る「あおもり安心飲食店応援キャンペーン」を実施し、安全・安心な飲食需要の拡大と県内消費を促進しながら、新型コロナウイルス感染症や急激な物価の高騰の影響を受けている地域経済の早期回復に向けて、全力で取り組んでいく。

用語解説

あおもり安心飲食店応援キャンペーン

「あおもり飲食店感染防止対策認証制度」の認証を受けた飲食店の利用者を対象に、飲食代千円1口から応募でき、総額1億円の食事券が計14,000名に当たるキャンペーン。夏冬2回実施。詳細は県HP「つなぐる あおもり」で検索。



ふくし なおはる
福士 直治 議員

会 派：自由民主党
選挙区：東津軽郡

高齢者

Q

最近3年間の、県内における高齢者の運転免許保有者数及び自主返納者数の推移並びに県警察で行っている運転免許自主返納者に対する支援について伺う。

高齢者の運転免許自主返納

A 警察本部長

高齢者の運転免許保有者数及び自主返納者数は、令和元年が21万818人、4970人、令和2年が21万6119人、4443人、令和3年が22万112人、4544人である。

県警察では、自治体や企業に対し、自主返納者に対する支援協賛を働きかけており、バス乗車券の購入費助成やタクシー運賃割引等が行われている。

水産業

Q

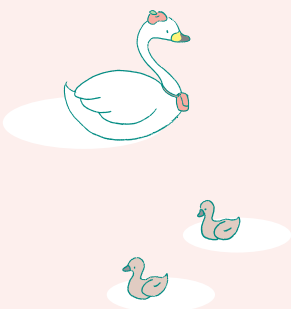
本県における魚類養殖の振興に向け、県はどのように取り組んでいくのか伺う。

魚類養殖の振興

A 三村知事

漁船漁業の極端な不漁が続く中において、漁業者の所得を確保し、持続可能な水産業を実現していくため、魚類養殖を含めた「つくり育てる漁業」を一層推進していくことが重要。

このため、海面養殖サーモンの増産技術を実証・普及するほか、内水面養殖の青い森紅サーモンについて、増産技術の確立と養魚場の確保により、生産拡大を目指すとともに、海面養殖する魚種を増やすなど、本県魚類養殖の一層の振興を図る。





たなか じゅんぞう
田中 順造 議員

会 派：自由民主党
選挙区：十和田市

Q 「青森県基本計画」
『選ばれる青森』への挑戦
の推進

新型コロナウイルス
ウィズコロナ時代において、「選ばれる青森」の実現に向けて知事はどのように基本計画を推進していくのか伺う。

A 三村知事

県民の命と暮らしを守り、どんな困難にあってもそれを乗り越えていくという強い決意のもと、適切な感染防止対策を講じた上で、コロナ禍において増加した様々な不安や悩みを抱える方々への支援やデジタル化などに取り組むとともに、コロナ禍で影響を受けた事業者への支援などを更に強化することにより、本県経済の着実な回復と成長につなげていく。

文化
Q

「北海道・北東北の縄文遺跡群」の保存・活用に向けた取組

縄文遺跡群の価値や魅力を伝えていくため、県教育委員会が北海道・北東北の関係自治体と連携して行う取組について伺う。

A 教育長

県教育委員会では、関係自治体と共同で行う魅力発信プロジェクト事業として、今年度は、認知度向上のために実施しているフォーラムを東京に加えて九州でも開催するほか、来訪者が各遺跡で撮影した写真を募集し、それを活用したカレンダーを作成して、実際に遺跡を訪問することで感じられる価値や魅力を発信していく。

用語解説

北海道・北東北の縄文遺跡群

北海道・北東北の縄文遺跡群は、北海道・青森県・岩手県・秋田県に所在する縄文時代の集落や墓地、祭祀、儀礼の場である環状列石など、17の遺跡から構成されている世界文化遺産である。

用語解説

校則

文部科学省では、校則の内容が、児童生徒の実情、保護者の考え方、地域の状況、社会の常識、時代の進展などを踏まえたものになっているか、絶えず積極的に見直さなければならないとしている。

A 教育長

校則は、学校が教育目的を達成するために必要かつ合理的範囲内で校長が定めるものであり、その内容や必要性について生徒・保護者との間に共通理解を図るようにすることが重要であると考えている。

教育
Q

県立高等学校における校則

髪型や服装など、生活面の細部まで校則に定めることは問題があると思うが、県教育委員会の考えを伺う。



よしまた よう
吉俣 洋 議員

会 派：日本共産党
選挙区：青森市

子育て支援
Q

若者や子育て世代の定住促進

住宅政策として、若者の定住促進や子育て世代への支援が必要と考えるが、県の見解を伺う。

A 県土整備部長

県では、今年3月に改定した「青森県住生活基本計画」において、住生活の安定の確保及び向上の促進に関する施策の目標として、「多世代が共生できるコミュニティの形成」や「重層的なセーフティネットの形成」を掲げ、民間賃貸住宅や県営住宅等を活用した若者の定住促進や子育て世帯の居住の安定の確保を図ることとしています。

用語解説

青森県住生活基本計画

住生活基本法(平成18年法律第61号)に基づき国が定める住生活基本計画(全国計画)に即し、積雪寒冷地である本県の特徴を反映した住宅行政の指針として策定するもの。



官民連携による県内就職促進
プロモーションで使用するロゴマーク

開する。
シオン活動展
促すプロモ
者の県内就職
一体となつて若
施に加え、官民
な補助制度の実
施に加えて、官民
今年度は、人材確保や定着力の向上につながる取組を支援する新たな補助制度の実

会を開催するなど、県内企業の人材確保に積極的に取り組んでいる。今年度は、人材確保や定着力の向上につながる取組を支援する新たな補助制度の実

A 三村知事

Q 中小企業の人材確保対策
県内中小企業の人材確保支援に県はどのように取り組むのか伺う。



かわむら さとる
川村 悟 議員

会 派：青和会
選挙区：弘前市

用語解説

認知症サポーター

認知症サポーターとは、認知症に対する正しい知識を持って、地域や職域で認知症の人や家族を手助けする者であり、認知症サポーター養成講座の受講が必要。

キャラバン・メイト

キャラバン・メイトとは、認知症サポーター養成講座の講師であり、キャラバン・メイト養成研修の受講が必要。

認知症サポート医

認知症サポート医とは、認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医等への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等との連携の推進役となる医師であり、認知症サポート医養成研修の受講が必要。

「認知症サポート医養成研修」の受講に係る支援を行っていく。

A 健康福祉部長

Q 高齢者施策の推進
県内における①認知症サポーター②キャラバン・メイト③認知症サポート医の人数と目標の達成状況について伺う。

何れも令和4年3月末時点で、①が12万578人、②が1916人、計12万2494人となっております。③「あおもり高齢者すこやか自立プラン2021」に掲げる令和5年度末における目標値の12万2000人を達成している。

ていく。
続き適切に審査し
となるよう、引き
境に配慮した事業
を確認し、より環
事業者の対応状況
知事意見に対する
後の手続の過程で
県としては、今

ことなどの知事意見を述べている。

A 環境生活部長

Q 環境生活部長
（仮称）みちのく風力発電事業に係る環境影響評価
環境影響評価手続が進められる中で、今後、県はどのように対応していくのか伺う。



てらだ たつや
寺田 達也 議員

会 派：自由民主党
選挙区：五所川原市

用語解説

配慮書

環境影響評価法で定める手続は、配慮書、方法書、準備書、評価書の4段階あり、第1段階の配慮書は、事業者が事業の位置、規模等の検討段階において、環境保全のために配慮すべき事項について検討し、その結果を取りまとめたもの。



丸太を生産する高性能林業機械(プロセッサ)

構築し、活用を進めていく。

A 青山副知事

Q 県産材の安定供給
県産材の安定供給に向けて、県はどのように取り組んでいくのか伺う。

県では、木材加工施設へ県産材を安定供給するため、木材の伐り出しに必要な森林内の道路整備を進めるとともに、高性能林業機械の導入を支援するほか、木材生産を担う人材の育成・確保に努めていく。また、丸太を生産する林業事業者と加工する製材業者のマッチングを円滑化するため、県や市町村が蓄積した森林情報をインターネット上で共有できる「森林クラウド」を構築し、活用を進めていく。



たにかわ まさと
谷川 政人 議員

会 派：自由民主党
選挙区：弘前市

Q 県内観光産業の回復に向けた取組
県内観光産業の回復に向け、どのような誘客対策を実施していくのか伺う。

A 三村知事
新型コロナウイルス感染症は観光産業に大きな影響を及ぼしていることから、私自身も首都圏等の交通事業者などを訪問し、本県観光の魅力をPRしてきた。今後は、全国を対象とした宿泊割引キャンペーン、**世界遺産ツーリズム**の推進、さらには航空会社と連携したプロモーションや、県内貸切バスを利用した団体旅行商品の造成促進にも取り組み、観光需要の早期回復へとつなげる。

用語解説
世界遺産ツーリズム
令和3年に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」と、令和5年に世界自然遺産登録30周年を迎える「白神山地」、2つの世界遺産を組み合わせた誘客プロモーション等を積極的に展開している。

Q 公立小学校における教員の確保
公立学校教員採用候補者選考試験における小学校の最終競争率の状況とその要因について伺う。

A 教育長
令和3年度実施の試験における**最終競争率**は、1.9倍であり、10年前の平成23年度に実施した試験の24.2倍と比較して、22.3ポイントの減。
低下の要因は、教員の退職者数が多く、採用者数が多い状況にもかかわらず、受験者数が減少してきていることが挙げられる。全国的に教員不足であり、応募者の確保が課題であると認識している。

用語解説
最終競争率
公立学校教員採用候補者選考試験における採用候補者数に対する受験者数の割合。令和3年度実施の試験における小学校以外の最終競争率は、中学校が4.9倍、高等学校が15.3倍、特別支援学校が3.1倍、養護教諭が6.2倍、栄養教諭が12.0倍であった。



しかない ひろし
鹿内 博 議員

会 派：県民主役の県政の会
選挙区：青森市

Q エネルギー
最終処分計画の策定
「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」において、国は5年ごとに最終処分計画を定めなければならないとされているにもかかわらず、平成20年3月に定めて以降、定めていないことは違法状態であることについて、知事の見解を伺う。

A エネルギー総合対策局長
県としては、国が定めることとされている最終処分計画に関することについて、法律に反しているかどうか申し上げる立場にはない。一方で、国は、本県を最終処分地にしないと確約しており、その早期選定に向け、国が前面に立って、不転換の決意で取組を加速させていただきたい。

用語解説
環境影響評価
環境に影響を及ぼすおそれのある事業について、事業者があらかじめ、事業の実施が環境に与える影響について調査・予測・評価を行い、環境保全措置を検討することにより、事業の内容を環境保全上より望ましいものにしていく仕組み。

Q 環境
（仮称）みちのく風力発電事業及び（仮称）惣辺奥瀬風力発電事業に係る環境影響評価
現行のアセスメント制度では、県民の貴重な財産を次世代に引き継ぐことはできず、知事がリーダーシップを発揮し、事業者に計画の撤回を求めるべきと考えるが、知事の見解と対応について伺う。


A 三村知事
再生可能エネルギーの導入に当たっては、県民の命と暮らしを守る大切な水を蓄えている森林を無秩序に開発してよいわけではなく、観光資源としても貴重な自然景観や地域に根付く文化・信仰も尊重されるべきものと考えている。
県では、**環境影響評価**制度を通じて適切に対応していく。

用語解説
環境影響評価
環境に影響を及ぼすおそれのある事業について、事業者があらかじめ、事業の実施が環境に与える影響について調査・予測・評価を行い、環境保全措置を検討することにより、事業の内容を環境保全上より望ましいものにしていく仕組み。



やまもと ともや
山本 知也 議員

会 派：自由民主党
選挙区：むつ市

Q
県土整備 
下北地域の道路整備
国道279号風間浦村
易国間からむつ市大畑町
間のバイパス整備に向けた
取組について伺う。

A
三村知事

昨年8月の大雨災害を契機に、整備に向けた取組を加速させているところであり、今年度からは、学識者・地元関係者で組織する地域懇談会を開催し、バイパスのルート帯やアクセス道路に関して、地域との合意形成を図りつつ、検討していく。今後、地域懇談会での議論を重ね、令和5年度を目途に、バイパスの概略ルート帯を決定・公表する予定。

医療  **Q**

下北地域の医療提供体制の充実・強化
下北地域の医療提供体制の充実・強化のため、むつ総合病院の新病棟建設に対する支援が必要と考えるが、県の見解を伺う。

A
健康福祉部長


むつ総合病院は、高度急性期及び急性期の医療を中心とし、回復期の医療機能の充実・強化を図るとともに、圏域内の他の病院への支援等、地域の中核的な医療機関としての役割が求められている。

新病棟整備に対する支援については、求められる役割に照らし、**地域医療構想調整会議**や医療審議会の意見も踏まえた検討が必要と考えている。

用語解説

地域医療構想調整会議

県では、各地域に地域医療構想調整会議を設置し、各医療機関が担っている医療機能等及び地域の医療提供体制の現状や将来の目指すべき姿について、関係者間で共有し、地域医療構想の実現に向けた協議を行っている。

環境  **Q**
循環型社会形成の推進
令和2年度の本県における一般廃棄物の排出状況に対する知事の所感を伺う。

A
三村知事

1人1日当たりのごみ排出量は、現在の計算方法となつて初めて1000グラムを下回り、県民、事業者、市町村等とともに努力を続けた成果が現れたものと受け止めている。一方、未だに全国値を上回っていることから、県民の3Rに対する意識を着実に高め、さらに削減していく必要がある。今後とも、ごみの適正分別を一層促進するとともに、食品ロス削減やプラごみ削減等の取組を強化し、目標達成に向け取り組んでいく。



わだ かんじ
和田 寛司 議員

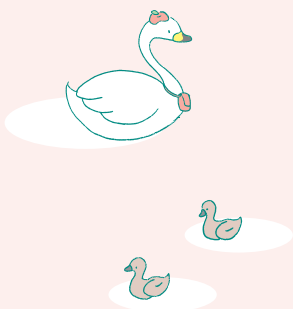
会 派：自由民主党
選挙区：三戸郡

産業  **Q**

「エープレミアム」を活用した県産品の販路拡大に向けた取組
「エープレミアム」の令和3年度の取引状況について伺う。

A
県土整備部長

「エープレミアム」の令和3年度の利用実績は4419個で、令和2年度と比較して17.6パーセントの増加となった。このうち、国内向けは4312個で、2年連続で過去最多を更新した。これは、中部地域や中・四国地域で展開する回転寿司チェーン店との取引が増加したことや、ECサイトを活用した販路開拓により青果品の取引が増加したことが主な要因となっている。



常任委員会の 審査状況

6/15
開催



総務企画危機管理委員会

【本会議より付託された審査案件】議案6件

【審査の結果】議案6件を満場一致で原案可決

【主な質疑の内容】

質問 青森県県税条例等の一部を改正する条例案の概要について伺う。

回答 地方税法の改正に伴い、いわゆる住宅ローン控除の適用期限の延長や不動産取得税における申告制度の見直し、上場株式等の配当所得等について所得税と課税方式を一致させるための規定の整備などを行うものである。

環境厚生委員会

【本会議より付託された審査案件】議案3件

【審査の結果】議案第7号は多数をもって、その他の議案は満場一致をもって原案可決

【主な質疑の内容】

質問 青森県子育て世帯臨時特別給付金給付事業を行うこととした理由と事業概要について伺う。

回答 新型コロナウイルス感染症の収束がまだ見通せない中、今般の原油価格・物価高騰等が県民の生活に影響を及ぼしており、特に子育て世帯については、給食費や食材料費等の物価高騰の家計に与える影響が大きな負担となっていると考えられることから、今般の総合対策において国が低所得の子育て世帯を対

象に給付する「子育て世帯生活支援特別給付金」に加え、本県独自の取組として、子育て世帯の経済的負担を軽減する本事業を実施することとした。

農林水産委員会

【本会議より付託された審査案件】議案4件

【審査の結果】議案4件を満場一致で原案可決

【主な質疑の内容】

質問 国営平川二期土地改良事業の事業内容について伺う。

回答 国営平川二期土地改良事業は、昭和44年度から昭和63年度にかけて国営平川土地改良事業によって造成された農業水利施設の老朽化が進行し、性能低下が生じていたため、国が平成24年度から令和3年度にかけて改修事業を実施したものである。主な事業内容としては、早瀬野ダム、頭首工、排水機場等の機械・電気設備の改修工事で、総事業費は79億9千8百万円、関係市町村は弘前市ほか2市3町1村、受益面積は4682ヘクタールとなっている。

商工労働観光エネルギー委員会

【本会議より付託された審査案件】議案1件

【審査の結果】議案1件を満場一致で原案可決

【主な質疑の内容】

質問 国内旅行需要喚起対策事業における旅行会社への支援要件を伺う。

回答 県内に本社を置くバス会社等有する定員30名以上の貸切バスを利用し、かつ、県内に一泊以上宿泊する団体旅行を催行すること、を要件としている。団体旅行の催行人数は支援要件にしておらず、人数に関わらず支援することで、本県への団体旅行需要を確実に獲得し、県内への経済波及に結び付けていきたいと考えている。

文教公安委員会

【本会議より付託された審査案件】議案2件

【審査の結果】議案2件を満場一致で原案可決

【主な質疑の内容】

質問 議案第9号及び議案第10号の工事の請負契約の一部変更の件について、変更の内容を伺う。

回答 議案第9号については、警察本部庁舎耐震・長寿命化改修の建築工事に係るものであり、工事請負代金を、4846万6千円、増額変更するものである。次に、議案第10号は、同改修の空調設備工事に係るものであり、工事請負代金を、104万5千円、増額変更するものである。

建設委員会

【本会議より付託された審査案件】議案3件

【審査の結果】議案3件を満場一致で原案可決

【主な質疑の内容】

質問 県内の長期優良住宅のこれまでの認定戸数と、直近3か年度の住宅着工戸数に占める割合について伺う。

回答 長期優良住宅は、長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅であり、県内では制度が創設された平成21年6月から令和4年3月末までで、6128戸が認定されている。直近3か年度の住宅着工戸数に占める割合は、令和元年度及び令和2年度は約9パーセント、令和3年度は約11パーセントとなっている。



委員(議員)を紹介します。

(令和4年6月22日現在)



総務企画危機管理委員会

総務部、企画政策部、危機管理局、出納局、選挙管理委員会、監査委員、人事委員会及び議会事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項

委員長



しみず えつろう
清水 悦郎 議員
会 派：自由民主党
選挙区：八戸市
当選回数：6回

副委員長



なるみ けいいちろう
鳴海 恵一郎 議員
会 派：自由民主党
選挙区：黒石市
当選回数：3回



たなか じゅんぞう
田中 順造 議員
会 派：自由民主党
選挙区：十和田市
当選回数：8回



みつはし かずみ
三橋 一三 議員
会 派：自由民主党
選挙区：つがる市
当選回数：5回



あんどう はるみ
安藤 晴美 議員
会 派：日本共産党
選挙区：弘前市
当選回数：4回



こん ひろし
今 博 議員
会 派：立憲民主党
選挙区：五所川原市
当選回数：3回



いちのへ ふみお
一戸 富美雄 議員
会 派：青和会
選挙区：青森市
当選回数：3回



わだ かんじ
和田 寛司 議員
会 派：自由民主党
選挙区：三戸郡
当選回数：1回

環境厚生委員会

環境生活部、健康福祉部及び病院局の所管に属する事項

委員長



くしびき こ
櫛引 ユキ子 議員
会 派：自由民主党
選挙区：五所川原市
当選回数：4回

副委員長



こひら まさのり
小比類巻 正規 議員
会 派：自由民主党
選挙区：三沢市
当選回数：1回



いぶき しんいち
伊吹 信一 議員
会 派：公明・健政会
選挙区：青森市
当選回数：5回



くどう よしはる
工藤 義春 議員
会 派：自由民主党
選挙区：平川市
当選回数：3回



まつた まさる
松田 勝 議員
会 派：日本共産党
選挙区：八戸市
当選回数：2回



きみょう かずひと
木明 和人 議員
会 派：自由民主党
選挙区：上北郡
当選回数：1回



つるがや たかし
鶴賀谷 貴 議員
会 派：立憲民主党
選挙区：弘前市
当選回数：1回

農林水産委員会

農林水産部、海区漁業調整委員会及び内水面漁場管理委員会の所管に属する事項

委員長



さいとう とうちかし
齊藤 爾 議員
会 派：自由民主党
選挙区：弘前市
当選回数：3回

副委員長



おおさき みつあき
大崎 光明 議員
会 派：自由民主党
選挙区：八戸市
当選回数：1回



えちぜん ようえつ
越前 陽悦 議員
会 派：自由民主党
選挙区：むつ市
当選回数：6回



やまだ さとる
山田 知 議員
会 派：自由民主党
選挙区：八戸市
当選回数：5回



くどう のりやす
工藤 慎康 議員
会 派：自由民主党
選挙区：上北郡
当選回数：4回



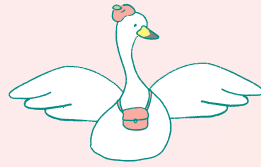
かわむら さとる
川村 悟 議員
会 派：青和会
選挙区：弘前市
当選回数：4回



しぶたに てつかず
渋谷 哲一 議員
会 派：県民正役の県政の会
選挙区：青森市
当選回数：4回



はなだ えいすけ
花田 栄介 議員
会 派：自由民主党
選挙区：青森市
当選回数：3回



青森県議会常任委員会の

商工労働観光エネルギー委員会

商工労働部、観光国際戦略局、エネルギー総合対策局及び労働委員会の所管に属する事項

委員長



あべ ひろえつ
阿部 広悦 議員
会 派：自由民主党
選挙区：南津軽郡
当選回数：7回

副委員長



きくち けんたろう
菊池 憲太郎 議員
会 派：自由民主党
選挙区：むつ市
当選回数：3回



しかない ひろし
鹿内 博 議員
会 派：県民正役の県政の会
選挙区：青森市
当選回数：6回



おかもと ゆきと
岡元 行人 議員
会 派：自由民主党
選挙区：弘前市
当選回数：5回



なつぼり こういち
夏堀 浩一 議員
会 派：自由民主党
選挙区：三戸郡
当選回数：4回



たかはし しゅういち
高橋 修一 議員
会 派：自由民主党
選挙区：青森市
当選回数：4回



よしだ きぬえ
吉田 絹恵 議員
会 派：公明・健政会
選挙区：上北郡
当選回数：3回

文教公安委員会

教育委員会及び公安委員会の所管に属する事項

委員長



もりうち のぼる
森内 之保留 議員
会 派：自由民主党
選挙区：青森市
当選回数：6回

副委員長



やまぐち たかし
山口 多喜二 議員
会 派：自由民主党
選挙区：平川市
当選回数：2回



たなぶ さだお
田名部 定男 議員
会 派：立憲民主党
選挙区：八戸市
当選回数：7回



まるい ゆたか
丸井 裕 議員
会 派：自由民主党
選挙区：十和田市
当選回数：5回



えびさわ まさかつ
蛭沢 正勝 議員
会 派：自由民主党
選挙区：上北郡
当選回数：3回



せき りょう
関 良 議員
会 派：青和会
選挙区：青森市
当選回数：3回



ふくし なおはる
福士 直治 議員
会 派：自由民主党
選挙区：東津軽郡
当選回数：1回

建設委員会

県土整備部及び収用委員会の所管に属する事項

委員長



たにかわ まさと
谷川 政人 議員
会 派：自由民主党
選挙区：弘前市
当選回数：2回

副委員長



やまもと ともや
山本 知也 議員
会 派：自由民主党
選挙区：むつ市
当選回数：1回



くどう かねみつ
工藤 兼光 議員
会 派：自由民主党
選挙区：西津軽郡
当選回数：5回



やまや きよふみ
山谷 清文 議員
会 派：自由民主党
選挙区：青森市
当選回数：4回



はたけやま けいいち
畠山 敬一 議員
会 派：公明・健政会
選挙区：八戸市
当選回数：4回



てらだ たつや
寺田 達也 議員
会 派：自由民主党
選挙区：五所川原市
当選回数：3回



たなか みつる
田中 満 議員
会 派：立憲民主党
選挙区：八戸市
当選回数：2回



よしまた よう
吉俣 洋 議員
会 派：日本共産党
選挙区：青森市
当選回数：1回

第310回定例会で可決された知事提出議案(12件)

令和4年度補正予算関係(1件)

- 一般会計1件

条例関係(7件)

- 青森県県税条例の一部を改正する条例案
- 青森県民生委員の定数を定める条例の一部を改正する条例案
- 青森県営土地改良事業分担金等徴収条例の一部を改正する条例案 など7件

人事関係(1件)

- 青森県採用委員会の委員及び予備委員の任命の件

その他(3件)

- 工事の請負契約の一部変更の件2件
- 権利の放棄の件



第310回定例会で可決された議員提出議案の内容

意見書 防災・減災、国土強靱化を確実に推進するための措置を求める意見書

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を推進するために必要な予算措置として、各年度の当初予算を含めた措置に加え、5か年の期間終了後も、引き続き、国土強靱化に必要な予算・財源を別枠で確保すること。地方負担分及び多額の地方単独費を要する調査等関係業務についての地方財政措置を図ること。また、補正予算で措置する場合には、円滑に事業執行を可能とするための弾力的な運用を講じることなどを国に対し要望。

農林水産業における原油・原材料の価格高騰対策と飼料等の安定的な確保・供給を求める意見書

現行の国の対策について燃油価格高騰対策では、農業機械・輸送用車両への燃油補填がないため、農林水産事業者の経営が困難になる恐れがある。また、飼料をはじめ輸入に依存している資材の供給が滞った場合にも営農の継続に支障をきたす恐れがある。よって、原油・原材料価格の高騰や輸入資材の供給不足の状況下においても農林水産業者が希望を持って経営を継続できる環境を整備するために、燃油価格高騰対策については、補填の対象業種を広げるとともに、農業機械や輸送用車両についても交付対象とすること。国の責任において、飼料をはじめとする輸入資材を安定的に確保・供給する対策を行うことを国に対し要望。

青森県をもっと知るため、議会を傍聴しよう!



傍聴者の声

各議員の真剣な姿が印象的

青森県の活動方針や県議会議員の考えを知るため傍聴しました。

各議員の考えを知ることができ、真剣に議論されている姿が伺えました。

60代 男性 青森市在住

傍聴にあたり、本誌「傍聴者の声」に掲載するため、アンケートをお願いすることがありますので、ご協力ください。

傍聴にあたってのお願い

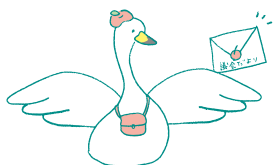
新型コロナウイルス感染症対策にご協力ください

- ※傍聴の際はマスクの着用をお願いします。
- ※議場などへの入場前には検温をお願いします。
- ※議場などへの入退場の際は、アルコール消毒をお願いします。
- ※発熱や息切れ、風邪のような症状がある場合は傍聴を自粛するようお願いします。

傍聴については
こちらから



県議会からの お知らせ



◎令和4年9月第311回定例会について

第311回定例会は、令和4年9月21日(水)に開会し、10月11日(火)に閉会する予定です。詳細な日程については青森県議会HPでお知らせします。

◎あおもり県議会だよりに関するご意見・お問合せについて

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1 青森県議会事務局調査課
 電話 017(734)9797(直通)

県議会だよりは
こちらから

